

研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心房細動における 抗凝固療法の有効性安全性実態調査

1. 研究の対象

2015年2月5日～2016年3月31日の間に心房細動で来院した方

2. 研究目的・方法

研究目的

心房細動における抗凝固療法の実態調査および薬剤の有効性・安全性研究です。心房細動は、放置していると脳梗塞など重篤な合併症を起こす可能性があり、その予防のために抗凝固薬の投与が必要とされますが、診断、投薬加療の必要性が一般に十分理解されているとは言い難く、薬剤の副作用、リスク評価の検討も十分ではありません。われわれは、心房細動における診療の実際を調査し今後の医学発展に寄与したいと考えます。

方法

対象患者さんは、心房細動で下記施設に来院した患者さんです。本研究に登録させていただくと、あなたの心房細動に関する情報や、1年後の状態がどうなっているか等の情報をカルテから記録させていただきます。本研究は疫学観察研究といわれ、通常の治療等の情報を登録するのみで通常の診療以外の特別な検査等はありません。

本研究では、循環器内科に入院中の患者データを取得します。患者データは、病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を取得します。

研究期間

登録期間：2015年2月5日より2016年3月31日まで

観察期間：登録日より1年後、3年後

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、心電図検査、内服薬、予後等

4. 外部への試料・情報の提供

この研究は、神奈川県医師会倫理審査特別委員会および昭和大学藤が丘病院で承認された研究です。データの提供は調査用紙で行い神奈川県医師会へ書留で郵送します。調査用紙には参加していただいた患者さんが誰であるかを明らかにする情報は含まれません。

5. 研究組織

はとりクリニック 羽鳥 裕 ほか
ASSAF-K 参加病院 合計 82 機関

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院（医学部内科学講座循環器内科学部門）

氏名：鈴木 洋（研究責任者）

住所：〒227-8501 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-971-1151

研究代表者：

所属：はとりクリニック 院長 氏名： 羽鳥 裕